

天野杯までの道

1. リライトは最低 50 回すること→そのために、まず first draft を早めに書く。
2. 先輩、同期は使えるだけ使うこと。（使われる方は実は嬉しい）
3. 気になるフレーズなどはどんどん自分のノートに書き込む。
4. 部室にあるスピーチ集を全部読む（付箋のついてあるものだけでも）
5. エクステンポは一年を目途に 100 回やること
6. ジャッジさんにコメントをもらうこと（プレスト会などの参加）
7. エクステンポの練習は空いてる時間に、空いてる教室でもやれる。
8. エクステンポの練習は家でもできる。
9. 50 期チーフの書を使い倒そう！！
10. OB,OG の力も使えるだけ使うこと
11. プレパに欠席しないこと
12. 空いてる時間で、プレストやリライトを手伝ってもらうこと
13. 試合後は勝っても負けても反省しよう
14. 他大のセクションにお邪魔しよう
15. 他大との勉強会に参加しよう
16. エクステンポは他大よりもうまくなろう（天野杯を主催する大学としてのプライド）
17. ESS 外でも英会話能力を向上させよう（ICZ など）
18. ジョイントに積極的に参加したか
19. あいさつで他のスピーカーを凌駕しよう（気持ちよくあいさつすることで緊張が解ける）
20. 先代を超えよう
21. メモライズはオーディエンスへの最低限のマナー（メモラが緊張を大きく左右する）
22. 人のふり見てわがふり直せ（尊敬するスピーカーに声をかけよう）
23. 感謝は言葉にするよりもスピーチの結果にして伝えよう
24. 後輩に教えることで自分も本質を理解する
25. エクステンポのいいイントロは日常の思い出の多さに比例する。（毎日を楽しもう！）
26. 法被を着てやる気を出そう（50 期が後代の成功を願って作った法被、実際に着て練習した法被、スーッとやる気が出てきます。笑）
27. 緊張しても、すげえスピーカーを前にしても、台に立つときは

笑顔、大きな声で、自信を持って。

名前を呼ばれる前に心の中で復唱しよう